http//home.kobe-u.com/kinki-sha/

近畿学校保健学会通信

No.149

平成30年3月3日発行
近畿学校保健学会事務局
〒582-0026　大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
関西福祉科学大学　大川研究室
TEL&FAX : 072-947-1307
Mail : kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
振込口座　00940-5-181826

目　　次

第65回近畿学校保健学会開催要項 …… 2
第6回研修セミナー報告 …… 9
第2回近畿学校保健学会幹事会議事録 …… 11
関連学会開催日程 …… 12
編集後記 …… 12

会費納入と会員勧誘についてのお願い

本学会は会員の皆様の年会費を主な財源として運営しております。平成29年度の会費（3,000円）をまだ納めておられない方は，早急にお振込み下さいますようお願いいたします。

また，会員の皆様には，周囲の方々に本学会への入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。なお，入会案内パンフレットおよび入会申し込み用紙は，ホームページからダウンロード出来ますので，よろしくお願い申し上げます。

第65回近畿学校保健学会開催要項

第65回近畿学校保健学会会長　小谷裕実
京都教育大学　発達障害学科

第65近畿学校保健学会を，下記の通り開催いたします。学会では，学校現場などでの実践報告も歓迎いたします。皆様のご参加を，心よりお待ち申し上げます。

1. **学会テーマ**　「学校で生命の尊さを考えよう伝えよう」

2. **会　場**　京都教育大学　F棟*
（http://www.kyokyo-u.ac.jp/access/でご確認ください）　（*　棟は予定です）
〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町1
（JR藤森駅より徒歩約5分，京阪墨染駅より徒歩約8分）

3. **日時，内容**　平成30年6月30日(土)10：00～17：15　受付9：30～

午前　一般演題
昼食
午後　評議員会，総会
教育講演『学校における「生命のがん教育」－京都府の4年間をふり返る－』
講師　京都府健康福祉部　健康対策課　がん総合対策担当課
司会　井上文夫
シンポジウム『学校におけるセルフアドボカシーと合理的配慮を考える
－LGBT，病弱，発達障害の当事者の語りを通して－』
シンポジスト　3名
司会　小谷裕実

4. **一般演題申込，抄録作成**

演題は，平成30年4月13日(金)までに，第65回近畿学校保健学会事務局までお申込みください。一般演題発表者は，共同研究者を含め正会員であることが必要です。会員でない方は，事前に入会手続きを行ってください。

抄録は，平成30年5月18日(金)までに，A4サイズ1枚で作成し，第65回学会事務局宛，Eメールでお送りください。
［Eメール送付先：kinki65@kyokyo-u.ac.jp］

締め切り
演題申込　4月13日(金)
抄録締切　5月18日(金)
事前申込　6月15日(金)

5. **近畿学校保健学会奨励賞**

対象者は，一般演題の発表者のうち，学部学生，大学院生，一般研究者（発表時に40歳未満）に該当する方です。該当者は演題申込書の所定の欄に○印をつけてください。

6. **参加申込，参加費**

・学会正会員（但し，平成30年度会費納入者）	1,000円
・当日会員（学会員ではない場合）	2,000円
・大学院生	1,000円
・学部学生	500円

※ 参加費は学会当日，会場でお支払いください。
※ 学会員でも，年度会費の納入がない場合は当日会員扱いとなり，参加費は2,000円となります。
※ 近畿学校保健学会の会員ではなくても，また事前申込みをされていなくても，当日会員として参加できます。

7. 昼　食

会場付近には，コンビニや飲食店がいくつかあります(会場で飲食店マップを配布予定)。また，お弁当（お茶付き1000円）を準備いたしますので，ご希望の方は平成30年6月15日(金)までに**別紙３**にてお申込みください。

8. 懇親会

6月30日(土)の学会終了後，17時30分から，大学生協にて懇親会を開催いたします(会費4,000円)。準備の都合上，参加申込みは，平成30年6月15日(金)までにお願いいたします。当日受付も可能です。ぜひご参加ください。

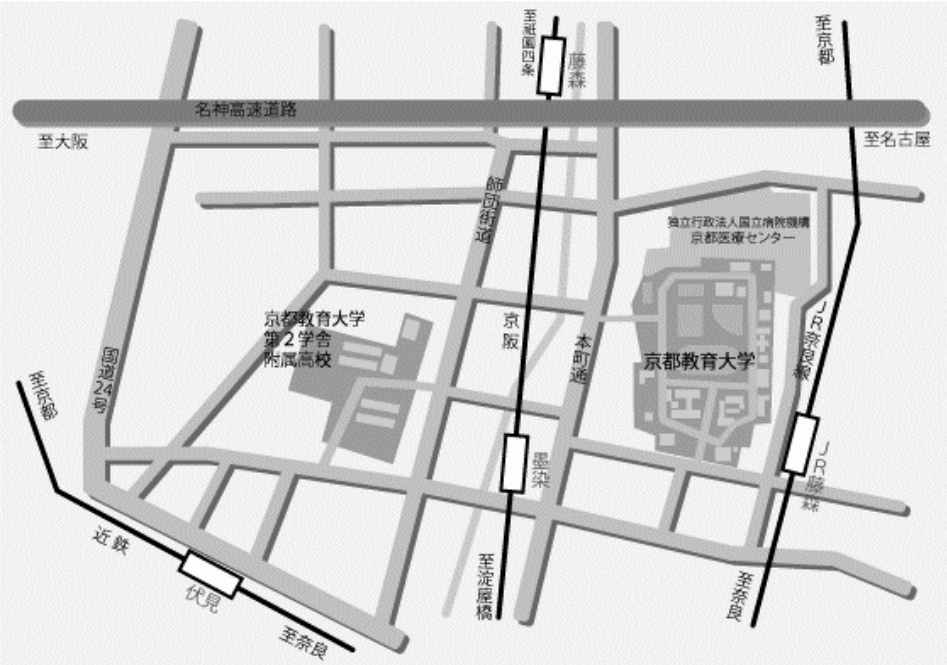
9. 様式等ダウンロード

演題申込書(**別紙１**)，抄録様式(**別紙２**)，事前参加申込書(**別紙３**)は下記よりダウンロードできます。http://kinki-sha.org/next/index.html

10. 演題申込・問い合わせ先

第65回近畿学校保健学会事務局
〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町1
京都教育大学体育学科：井上文夫
Tel: 075-644-8290　　E-mail: kinki65@kyokyo-u.ac.jp

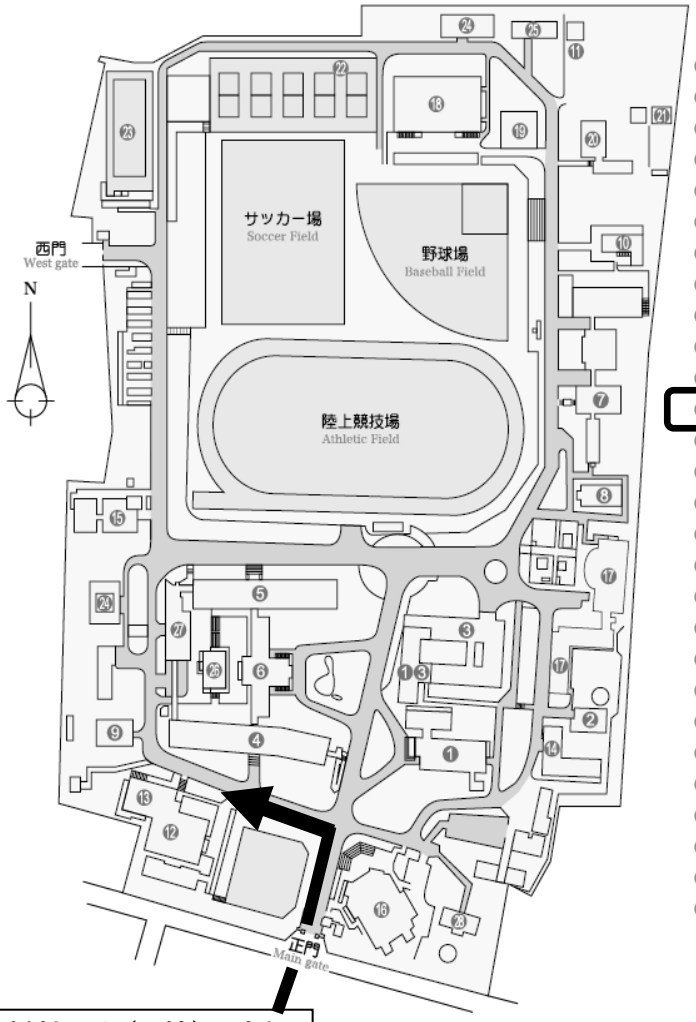
11. 会場までのアクセス



JR奈良線：JR藤森駅下車　徒歩約３分

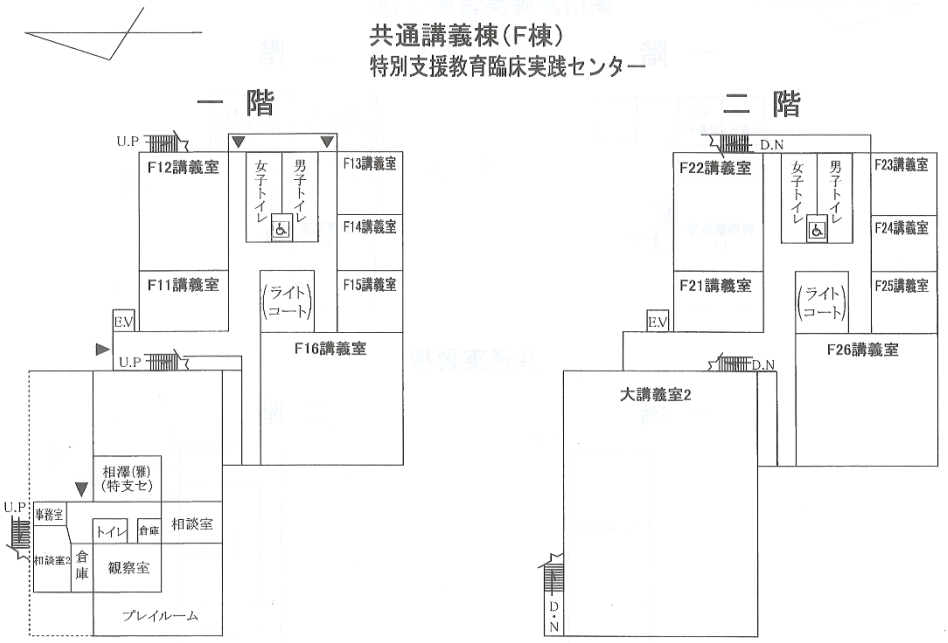
京阪本線：墨染駅下車　徒歩約７分

会場案内



❶事　務　局 Administration Bureau
❷保健管理センター University Health Center
❸附属図書館 University Library
❹1号館（A棟） School Building No.1 (A Zone)
❺1号館（B棟） School Building No.1 (B Zone)
❻1号館（C棟） School Building No.1 (C Zone)
❼2号館（D棟） School Building No.2 (D Zone)
❽音楽演奏室 Music Room
❾理科共通実験棟 Common Laboratory
❿美術基礎実習棟（E棟） Fine Arts Building (E Zone)
⓫陶芸実習室 Pottery
⓬共通講義棟（F棟） School Building (F Zone)
⓭特別支援教育臨床実践センター Center for Research and Training in Special Needs Education
⓮共通実習室棟 Common Building for Training
⓯教育支援センター・教育臨床心理実践センター Educational Support Center / Center for Clinical Psychology and Education
⓰講　　堂 Auditorium
⓱大学会館 University Hall
⓲体育館 Gymnasium
⓳武道場 Judo and Kendo Gymnasium
⓴トレーニングセンター Physical Education (Training Center)
㉑弓道場 Japanese Archery Court
㉒テニスコート Tennis Courts
㉓プール Swimming Pool
㉔課外活動施設 Buildings for Extracurricular Activities
㉕合宿所 Building for Training Camp
㉖情報処理センター Information Processing Center
㉗大学院棟（G棟） Graduate School Building (G Zone)
㉘教育資料館 Museum of Education

受付場所（F棟）・会場



演題発表・抄録原稿の作成要項

1. 演題申込

別紙１の演題申込書を学会ホームページ（http://kinki-sha.org/next/index.html）よりダウンロードし，必要事項を記入の上，平成30年4月13日(金)までに，Eメールでお申込みください。

締め切り	
演題申込	4月13日(金)
抄録締切	5月18日(金)
PPT提出	6月22日(金)

2. 抄録原稿作成要項

抄録原稿は，各自下記の要項にしたがって作成し，平成30年5月18日(金)までに，Eメールに添付してお送りください。必要に応じて，**別紙２**の「原稿見本」をご利用ください。

・抄録原稿は，原則として，Microsoft Wordで作成してください。
・様式は，A4用紙1ページで，上下30mm，左右25mmの余白枠を確保してください。
・演題名は，中央に配置して，文字は12ポイントで強調文字にしてください。
・一行空けて，発表者氏名，共同研究者氏名，所属を右寄せにして，10 ポイントで記入してください。発表者名の前に〇印をつけてください。
・一行空けて，キーワードを3から5個，左寄せにして10ポイントで記入してください。
・改行して本文となります。本文は10ポイントで2段に分け，1段当たり1行24字で，中央は3字空けて40行で収めてください。MS明朝またはMSゴシックを使用ください。
・本文では，研究・実践目的，研究・実践方法，研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述ください。必要があれば収まる範囲で，図表（モノクロのみ可）を入れてください。
・抄録原稿は，平成30年5月18日(金)までにEメールに添付してお送りください。
・ファイル名は「発表者名（例えば，京都花子)」，送信メールの件名は「抄録原稿」としてください。［Eメール送付先： kinki65@kyokyo-u.ac.jp］

3. 発表時刻等のお知らせ

プログラムが完成次第，発表者にEメールでお知らせします。

4. 発表についての留意事項

・発表は，1演題につき，発表時間8分，質疑応答時間4分を予定しています。
・学会当日は，発表用のプロジェクター，コンピュータ（PC)を準備いたします。
・発表用PCのOSはWindows10で，アプリケーションはMicrosoft PowerPoint 2016になります。発表用ファイルは，平成30年6月22日(金)までにメールでお送りください。ただし，ファイル容量が5MBを超える場合は，CD-R等で郵送してください。
・ファイル名は「発表者名」，送信メールの件名は「発表用パワーポイント」としてください。
・PCを持ち込んで発表される場合，プロジェクターの接続コネクターはD-sub15ピンです。HDMIまたはiPad等のタブレットには対応していません。PCのモニター出力端子の形状をご確認のうえ，必要に応じて変換コネクター(ケーブル)等をご用意ください。
・動画の使用は，原則としてお控えください（必要な場合は事務局で相談に応じますので，事前にご連絡ください)。
・資料を配布される場合は70部ご用意ください。

5. 問い合わせ先：第65回近畿学校保健学会事務局

〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町1　京都教育大学体育学科：井上文夫
Tel: 075-644-8290　E-mail: kinki65@kyokyo-u.ac.jp

一般演題発表者は，共同発表者を含めて，正会員であることが必要です。

会員でない方は，学会当日，年会費3,000円を学会事務局においてお支払いいただくか，下記郵便口座にお振り込みください。

加入者：近畿学校保健学会　　加入者番号： 00940-5-181826
〒582-0026　大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1 関西福祉科学大学　大川研究室
近畿学校保健学会事務局　TEL&FAX：072-947-1307

別紙１

※申込書は，学会ホームページからもダウンロードできます。
http://kinki-sha.org/next/index.html
※一般演題発表者は，共同研究者を含め，正会員であることが必要です。

第65回近畿学校保健学会演題申込書

演題名
発表者氏名，共同発表者氏名，所属（連名のときは発表者名の前に○印，新入会員には＊印）
連絡先住所　〒 氏名 E-mail アドレス TEL＆FAX
発表要旨（100字程度）
◎「近畿学校保健学会奨励賞」受賞資格（一般演題の筆頭者で40歳未満とする。ただし，学部学生，大学院生は年齢を問いません。）を有しています。 （　　）【該当する場合は（　　）内に○をつけてください。】

注意事項

1．演題申込締切：平成30年4月13日(金)（必着）
2．申込書送付先：E-mail：kinki65@kyokyo-u.ac.jp
3．申込書は，学会ホームページからダウンロードし，必要事項を記入の上，E メールに添付してお送りください。
4．ファイル名は「申込者名」，送信メールの件名は「申込書」としてください。
5．記載事項の訂正はできませんのでご了承ください。
6．近畿学校保健学会奨励賞に該当する方はご記入ください。
7．その他については，開催要項をご覧ください。
8．抄録原稿は，作成要項に従い作成の上，E メールに添付してお送りください。
　抄録原稿の締切は，平成30年5月18日(金)です。

事務局使用欄

受付番号
抄録原稿受付日：　　月　　日
発表時間　　：　月　日　　時　　分から　　時　　分まで（　　会場）
発表時間連絡　：　　月　　日

別紙２

※本用紙は，学会ホームページからもダウンロードできます。
http://kinki-sha.org/next/index.html
※不要箇所を削除し，様式を整えてお使いください。

演題名（12 ポイント，中央，強調文字）

○発表者氏名，共同発表者氏名，所属（10 ポイント，右寄せ）
【記入例】○京都花子[1)]，鴨川太郎[2)]
1）京都教育大学　2）藤森サテライト

（1 行空ける）
キーワード（3～5 個，10 ポイント，左寄せ）
（1 行空ける）　本文（2 段組，10 ポイント，1 段あたり 40 行，1 行 24 文字，中央は 3 文字空ける）
【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

・原稿はA4 用紙１ページで，余白は上下 30 ㎜，左右 25 ㎜
・演題名：中央に配置して，文字は 12 ポイントで強調文字
・1 行空けて，発表者氏名，共同研究者氏名，所属を右寄せにして，10 ポイント，発表者名の前に○印
・1 行空けて，キーワードを 3～5 個，左寄せにして 10 ポイント
・1 行空けて，本文
本文は 10 ポイントで 2 段組，1 段当たり 40 行，1 行 24 字，中央は 3 文字空ける
書体は，MS 明朝または MS ゴシック
・本文では，研究・実践目的，研究・実践方法，研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述
・抄録原稿の締切は，平成 30 年 5 月 18 日（金）

別紙３

※申込書は，学会ホームページからもダウンロードできます。
http://kinki-sha.org/next/index.html

第65回近畿学校保健学会
事前参加申込書

平成30年　　月　　日申込

◎学会参加，懇親会参加，お弁当申し込みの方は，各該当欄に〇印をつけてください。

氏　名	所　属	会員・学生等	学会参加	懇親会参加	お弁当申し込み
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			
		正会員　当日会員 大学院生　学部学生			

注意事項

1．事前参加申込締切：平成30年6月15日（金）（必着）
2．事前参加申込書送付先：E-mail：kinki65@kyokyo-u.ac.jp
3．事前参加申込書は，学会ホームページからダウンロードし，必要事項を記入の上，E メールに添付してお送りください。
4．ファイル名は「申込者名（複数の場合，代表者名）」，送信メールの件名は「事前参加申込書」としてください。

◎お問合せ先

第65回近畿学校保健学会事務局
〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町１　京都教育大学体育学科：井上文夫
Tel: 075-644-8290　E-mail: kinki65@kyokyo-u.ac.jp

第６回研修セミナー

テーマ：「運動器検診について－現場が抱える課題とその対応策を考える－」
講師：笠次良爾先生（奈良教育大学保健体育講座教授）

本学会では過去 5 回セミナーを実施して参りました。最初の 2 回は研究の進め方について，第 3，4 回は麻薬取締官のお話と施設見学により取締り現場と教育をつなぐ薬物乱用防止について，第 5 回目は子どもたちの理解と子どもたちへの関わり方について元奈良少年刑務所教育専門官よりお話を伺いました。今回の第 6 回セミナーは，本学会の常任幹事でもある笠次先生に「運動器検診について」ご講演いただきました。平成 29 年 12 月 23 日（土）午後 2 時～4 時，大阪教育大学天王寺キャンパスで開催されました。参加者は総数 16 名，内訳は養護教諭 4 名，養護教諭を目指す大学生 7 名，大学関係者にお集まりいただきました。

「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」により，平成 28 年 4 月から学校定期健診に運動器検診の項目が加わりました。これは従来から実施されてきた脊柱側弯症のチェックに加えて，四肢の状態のチェックも加わったものです。この背景には体力や運動習慣の二極化とともに，過度の運動によるオーバーユース障害や運動不足による運動器への問題など，運動器に関しても様々な課題が学校現場で増加していることが導入の理由として挙げられています。現場の養護教諭の先生方の声を聴いていると，その重要性はわかるが，一次スクリーニング時の基準が曖昧なこと，そのことに起因する陽性率の学校間格差，陽性項目に器質的疾患と機能的問題が混在していること，想定疾患がわかりにくいこと，内科検診に含められたことによる時間的な制約，調査票の整理に関する事務的な問題など，様々な課題が挙げられています。今回のセミナーで，検診の意義，成長期の児童生徒の運動器を評価する上で注意すべきポイント，想定疾患，事後措置などについて，医師としての臨床経験を元に学校現場，スポーツ現場で活動する立場から課題を整理し，その解決法についてわかりやすくていねいにご講演いただきました。

以下，参加した学生の感想をお届けします。

年末のお忙しい時期にも関わらず，私達学生に対してまで貴重な機会を設けて頂き，本当にありがとうございました。四肢の健康診断が取り入れられて間もないこともあり，知識が乏しい点に不安を感じていました。特にこのセミナーを受講するまでは，検査項目のそれぞれがどのような疾患を疑って行われるものなのか，曖昧な部分が多い状態でした。そのため解剖学的な視点を踏まえて詳しくご説明頂けたので，新しい知識をたくさん得ることができ，少しずつ自信が持てるようになりました。また今回のセミナーの内容を受けて，まだまだ大学で勉強してきた知識では補えない部分が多くあると痛感したので，現場での経験をたくさん積み，知識・技術を高めたいです。そして，今回のように医師の先生を始めとした専門的な知識をお持ちの方に，今後も機会があれば積極的にお話を伺いたいと感じました。ありがとうございました。（21 歳 学生）

運動器検診が導入されてから，検査する項目については知っていたが，背景についてはあまり学ぶことができていなかった。特に，オーバーユースによる慢性障害について，今日の学びはとても大きかった。児童生徒の中にはクラブや部活動などに力を入れる人もいる。しかし，中学校における負傷の内訳を見ると部活動での負傷が多かった。部活動に熱心に取り組むことはとても素晴らしいことであるが，骨がまた軟骨の状態で過剰な力がかかるとその後生活に支障が出る可能性もある。そのため，養護教諭として，児童生徒の健全な成長のために未然防止，早期発見に努めたい。また，運動器に関する保健調査票は自分自身で体の状態を振り返ることができるよう保健教育にも生かして

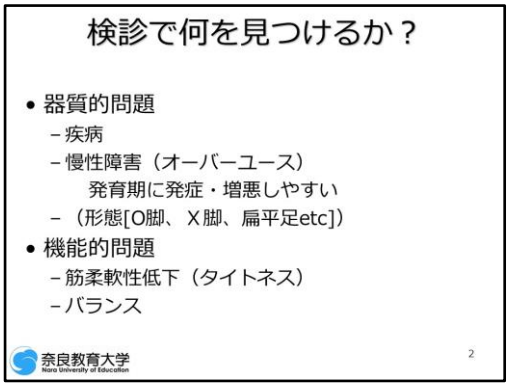
いきたい。今回の講義を受けて，解剖生理学についてさらに学び，知識をつけて健康診断にのぞみたいと感じた。（21歳 学生）

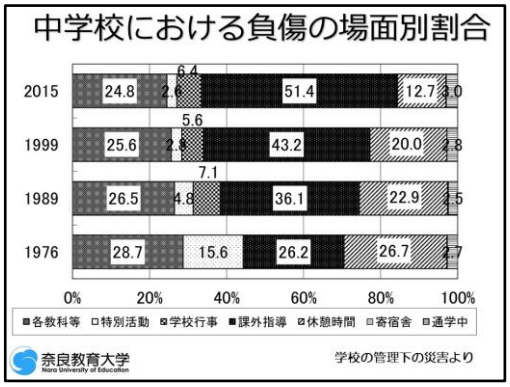
運動器検診について，学校現場が抱える課題とその対応策について様々なデータから具体的にどのような教育を行えばいいのかについて考えることができた。身長の発育速度曲線に注目し，どのような運動をすることが適切なのかなど学校現場で知らなければならない知識について学ぶことができた。運動器に関する保健調査票を使用し，今回学んだことを生かし健康障害の早期発見に繋げたい。（21歳 学生）

今まで知らなかったことを知ることが出来き，とても役に立つセミナーでした。スポーツなどで身体を痛めてしまうのはスポーツをする時の姿勢が関わっているということを詳しく知ることが出来てためになりました。今回のセミナーでの学びを踏まえ，スポーツをしている子どもたちへの援助，指導に役立てていけたらいいなと思います。（21歳 学生）

これからも学会員の皆さんのご希望を聴きながら，こうした現場実践型のセミナーや研究を掘り下げるセミナーを今後も開催していきたいと思います。

（常任幹事　大川尚子）





研修セミナーの風景

平成29年度
第2回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時：平成29年10月7日（土）15:00～16:30
場所：大阪教育大学天王寺キャンパス　西館第1会議室
出席者：【幹事長】白石
【常任幹事】笠次，後和
【幹事】（滋賀）板持，藤居
（京都）井上，上田
（大阪）楠本，松永
（兵庫）森脇，川畑，西岡，春木
（奈良）辻井
（和歌山）
オブザーバー　小谷（京都）
（計15名敬称略・順不同）
欠席者：高野，谷川，森，藤原，大川，古角，吉岡，鬼頭，高田，中村，松本，宮下，森岡　（計12名敬称略・順不同）

議　題：

1. 第64回近畿学校保健学会について
白石幹事長より第64回年次学会について，成功裏に終えたことに対する感謝の言葉が述べられた。
2. 学会新企画について
白石幹事長より，次回の第6回で終了予定であり，そのテーマとしては「論文にまとめる」としたいこと，また全6回を冊子にまとめて会員に配布したい旨の説明がなされ，了承された。なお，第6回の執筆者については常任幹事に一任された。
3. 第65回近畿学校保健学会（京都府）について
第65回年次学会長の小谷裕実氏（京都教育大学）より，資料をもとに詳細に説明され，大会テーマを「学校で生命の尊さを考えよう伝えよう」とし，2018年6月30日（土）に京都教育大学で開催されることが了承された。
4. 第6回研修セミナーについて
笠次常任幹事より，2016年度に導入された運動器検診について，学校現場で少なからず問題が生じていることから，第6回のテーマを「運動器検診について－教育現場が抱える課題とその対策を考える－」としたい旨の説明がなされ，了承された。なお，講師は笠次良爾氏，開催日時は12月23日とし，開催場所は白石幹事長に一任された。
3. その他
学会奨励賞について（継続審議）
学会奨励賞については評価が難しく，評価の観点を具体化すべきである，発表演題の研究分野が多岐にわたっており，規程どおり1題に絞るのではなく，複数表彰しては等の意見が出され，次回の幹事会で原案を提案することとなった。

報　告：

1. 学会通信148号の構成について
後和常任幹事より，資料をもとに学会通信No.148の概要が説明され，加筆訂正がなされた。なお，名誉会員数の確定日（総会日）は会員数の確定日（毎年3月31日現在）と異なるため，承認や逝去による増減が生じる場合があるため，総会資料に疑義が生じる恐れがあるとの指摘があり，今後は適切に対応することとした。
2. その他
白石幹事長より，会員数の減少に歯止めがかかっておらず，会員数の増加に向けた取組みを引き続き検討したい旨の依頼がなされた。

以上

関連学会開催日程

◇日本学校保健学会（第65回学術大会）

会長：住田 実（大分大学）
テーマ：子どもの生活認識に寄り添う保健教育と学校保健
日時：平成30年11月30日（金）～12月2日（日）
会場：ホルトホール大分（〒870-0839　大分県大分市金池南一丁目5番1号）
　　最寄り駅JR大分駅より徒歩2分
＊詳細については日本学校保健学会のホームページ（http://jash.umin.jp/annual/）でご確認ください。

◇日本養護教諭教育学会（第26回学術集会）

会長：津島ひろ江（関西福祉大学）
テーマ：連携・協働して子どもの育ちを支える養護の探究
期日：平成30年9月29日（土）～30日（日）
会場：関西福祉大学（〒678－0255　兵庫県赤穂市新田380－3）
　　最寄り駅JR播州赤穂駅よりスクールバス運行
＊詳細については日本養護教諭教育学会のホームページ（http://yogokyoyu-kyoiku-gakkai.jp/wp/）でご確認ください。

◇日本健康教育学会（第27回学術大会）

会長：西岡伸紀（兵庫教育大学）
テーマ：健康教育，ヘルスプロモーションを“見える化“する社会的意義
　　－プロセスはいかにして結果に至るのか？－
期日：平成30年7月7日（土）～8日（日）
会場：姫路市市民会館（〒670-0015　姫路市総社本町112）
　　最寄り駅JR姫路駅より徒歩15分
＊詳細については第27回日本健康教育学会学術集会のホームページ（http://www.knt.co.jp/ec/2018/27nkkg/index.html）でご確認ください。

編集後記

今年は平昌で冬季オリンピックが開催されます。この編集後記はその真っ最中に書いておりますが、学校保健的には警備員や警察官など86名がノロウイルスに感染したと発表されているのが気になるところですね。

日本選手団は感染症対策を周知徹底されているので大丈夫だとは思いますが、こんな時こそ、その場限りの対応でなく学校での保健教育の重要性を感じます。

また大会会場は極寒と報道されています。日本に居ても今年は久し振りに厳しい寒さですので、選手やスタッフは大変だと思います。

ロシアのドーピング問題など何かと騒がしいですが、選手の皆さんが正々堂々と、持てる力を発揮して良いパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。

（常任幹事　笠次良爾）